

【新しい始まり、新しい仲間：白仙貨 奥越 No.6541】

封筒屋通信をご覧いただきまして誠にありがとうございます！

昨年、奉書紙の銘柄の変更ということで「奉書紙白青」という紙をご紹介いたしました。新たに「白仙貨 奥越 No. 6541」という銘柄もラインナップに加わりましたので、今月はこちらの和紙をご紹介します。＝^_＝

「白仙貨 奥越 No. 6541」という趣のある名前はこの紙は、色味や質感が従来の奉書紙に最も近く、厚みに関しては同じ75kg（87g/m2）でございます。落ち着いた印象の奉書紙白青と比べると仄かに黄味がかっており、温かみを感じますね。

つるつとした面とざらざらした面からなる奉書紙は、どちらの面に印刷し、表面として加工するかと手に取った際の印象が違ふものとなります。ざらざらした面を内側に加工いたしますと、包むものが優しくさざれすっきりとした印象を与えます。ざらざらした面を外側に加工いたしますと、風合いが前面に押し出され沈むインクも味となります。

△お見積もり時、もしくはご注文時に必ずどちらの面を外側にするかご指示くださいませ。
△奉書紙は取り寄せとなるため、通常よりもご納期をいただいております。
あらかじめご了承くださいませ。

今月の封筒サンプル

「白仙貨 奥越 No. 6541」を使用し、ポチ袋を作成いたしました！
今後、和紙のサンプルをご依頼いただいた際には、こちらの「白仙貨 奥越 No. 6541」と「奉書紙白青」のサンプルをお渡しいたします。それぞれの風合いの違いをお楽しみくださいませ。>)))<

全面印刷のデザインですが、封筒屋どっここのマスコットキャラクターの形に白抜きをしておき、紙本来の風合いもご確認いただけます。
印刷の乗りも紙の質感も見えたい、という方にお勧めのサンプルでございます！

秋に向けて和紙を使用してみたい方や、年末に向けてポチ袋の作成を検討されている方はぜひともサンプルをご請求くださいませ。(*・ω・)★

今月のサンプル掲載・感想はこちらの方へ⇒⇒⇒



▼現場レポート～『和紙のポチ袋』

封筒サンプルについて現場の皆さんにお話を伺いました！

▼断裁（Nさん）

弊社では通常、封筒裏面（差出人面）の巾寸法をあと3mm短く設計をします。
今回のデザインデータにはこの3mmの控えがなかったため、断裁の段階でこちらを調整して断ちを行いました。

▼エキセン（Kさん）

複数種類のデザインを加工する際、それぞれのデザインが似通っていると、5mmのズレでも非常に目立ってしまいます。
そのため、すべての構図が揃って見えるように、いつも以上に慎重に調整を行いました。

▼製袋（Yさん）

和紙系の紙だったため、最初から粘度の高い糊を使用し、特に問題なく製袋できました。
和紙の場合、機械で紙を引っ張る際に紙同士が擦れと表面がめくれる症状が発生することもあるのですが、今回は片面が艶のある紙だったため、その影響もありませんでした。



用紙：白仙貨 奥越 No.6541 四六判 Y目 75kg

最になるトナリの封筒 デ・ワールド ナミビアの封筒

はじめまして。角谷からバトンタッチし、牛木とともに「海外の封筒」の紹介を担当いたします。渡邊と申します。よろしくお願いいたします。



今月紹介する封筒は、ナミビアで2017年に発行された初日カバーです。封筒や特別消印にはゴシモドリが描かれています。ナミビアには3種のゴシモドリが生息しているそうで、切手にはその3種、「モタカザリゴシモドリ」「クビワゴシモドリ」「アカシアマダラゴシモドリ」が描かれています。

ナミビアには世界最古の砂漠といわれる「ナミブ砂漠」があり、アブリコット色の砂丘は、鉄分を含んだ砂が酸化してできたものだそうです。少し調べると、「死の沼地」を意味する「デッドフレイ」の写真を発見しました。青い空と赤い砂漠、枯れた木や白い地面のコントラストが「絵画のよう」と言われているのも納得の美しさです。
いつか現地に行くと、このような広大な景色を眺めたいものです。

（渡邊）

作品事例【フミ子印様】

今月は「フミ子印様」の封筒をご紹介します！

こちらは以前に使用してありました「奉書紙」を使用した封筒でございます。
※現在こちらの銘柄は廃盤となっております。

サイズは98×142mmの左貼りで、厚みは通信にて使用しております、「白仙貨 奥越 No. 6541」と同じ75kgでございます。
一般的には薄口の厚みではございますが、風合いも相まってそこまて薄くは感じません。(*・ω・)(*・ω・)

奉書紙はつるつとした面とざらざらした面がございますが、「フミ子印様」の商品はざらざらした面の全面に印刷を施しております。
3種のスパイスということですが、和紙の風合いと優しいタッチのデザインと一体どんな辛さなんだろう？と手に取って食べてみたいくなりますね。

複数種類データがあっても、まとめて印刷することが出来るため「1種類で見積もりたいけど、種類を増やしたいな…」という方はぜひぜひお問合せいただけます。(((o(*°▽°*)o)))
紙や仕様によって何種類までまとめられるかが変動いたしますので、遠慮なくご相談くださいませ！！(*・ω・)

また「フミ子印様」の封筒のように食品やその他の商品を封入される場合、必ず封筒のフタを閉じて使用いただいております。
全面印刷の際はフタと胴体が接着される部分にも印刷があると、封かん用のテープやシールがインクにはじかれと剥がれとしまいやすいため当店では「白抜き」のご提案をさせていただいております。
（口糊加工がある場合はデータ確認時にあらかじめお付けいたします）

皆様も和紙のパッケージを作成してみませんか？

（蓮池）

◆編集後記◆

▼封筒屋通信

2026年9月号
（緑屋紙工株式会社 / 株式会社タクセル 共同発行）

緑屋紙工株式会社 封筒工房
▷<https://futo-kobo.com>
オンラインショップ 封筒屋どっここ
▷<https://fuutouya.com>

緑屋紙工株式会社
▷TEL 06-6709-8110 FAX 06-6708-9136
株式会社タクセル
▷TEL 06-4302-7740 FAX 06-4302-7741

〒547-0021 大阪市平野区喜連東5-16-15(住所同じ)



今月も封筒屋通信をお読みいただきありがとうございます！
愛用の香水が廃盤ということと新しいものに切り替えるか…と重い腰を上げて香水の定期便を始めました。
お勧めの一覧から直感で選んだ1本目が届いたのですが、それがもうびっくりするくらい好みの香りでした…（笑）
普段選ばない系統の香りや、未知の香りなどが今後届くので最終的にどの香水が選ばれるのか…。今から楽しみです。
愛用の香水がなくなる前に、同じ香りを再現できないかも調べたいですね。どうしても好きな香りなのと（ノド。）
皆様の好きな香りはどんな香りですか？